

予算委員会分科会で質問する大平喜信議員

国民・住民と連携して願い届ける

おお ひら よし のぶ
大平喜信

日本共産党
衆議院議員
(比例・中国)



日本共産党の大平喜信衆院議員を 2014 年末の総選挙で国会に送り出していただいて1年半。2回目の国会となった第190回通常国会（6月1日閉会）でも、「安倍政権の暴走ストップ」「国民・住民の願いを国会へ」と奮闘しました。

Yoshi!! メーター (質問カウンター)

第190回 通常国会	13	(4回の討論 発言を含む)
通算	031	本会議・委員 会の討論など 10 回

艦載機移駐の撤回求める

米軍岩国基地 爆音被害の実態を告発

第190回通常国会での初論戦は、2月25日の予算委員会第3分科会（外務関連）。大平喜信議員は、米軍岩国基地への艦載機移駐とF35Bステルス戦闘機配備の撤回を求めました。

「滑走路沖合移設で騒音問題が大きく改善された」とする政府に対して、岩国市への苦情件数が滑走路移設前後で増えていることや住民の声を紹介し、「住民の実態とかけ離れている」



岩国基地を調査する大平議員ら

と批判。厚木の艦載機が新鋭機に代わっていることを指摘して、機種や機数の変更更に歯止めがないことを告発しました。

2016年4月19日
国土交通委員会

住民の声に答え三江線の存続を

国交相の認識ただす

大平衆院議員は4月19日、R発足当時も赤字。それを衆院国土交通委員会で路線廃止が取りざたされているJR西日本の三江線について質問。沿線住民や自治体の存続要望を無視してJR西日本が廃止を強行しないよう、石井啓一国土交通相に求めました。

大平議員は「三江線はJ



住民の声を聞く大平議員

R発足当時も赤字。それを承知でJR西に引き継がれた。いまJR西は一千億円もの過去最高益をあげており、民営化の経過やJR会社（公共性）から、赤字を理

石井国交相は「関係者により十分議論されることが必要」と繰り返すのみだが、大平議員が「公共性をもつJR路線の存続の判断は、関係自治体の合意や納得が大前提になる」とた

だしたのに対し、石井国交相も、それを否定しませんでした。

由にした廃止は許されない」と迫りました。

2016年2月25日
予算委員会分科会

F35Bの岩国配備について、「まだ決まっていない」とする岸田文雄外相に対して、米軍海兵隊資料などを突きつけ追及しました。



米海兵隊岩国基地に配備されているFA-18D戦闘機(岩国基地)

2016年5月18日
外務委員会

低空飛行訓練
米軍機と認めない
政府の姿勢を追及

大平衆院議員は5月18日の外務委員会で、防衛省が

昨年3月17日に島根県西部を低空飛行した戦闘機を米軍機だと認めない問題を取り上げ、戦闘機の写真を掲載した翌日の「中国新聞」の記事など具体的な資料を示して追及。アメリカいかなりの異常な日米関係を告発しました。